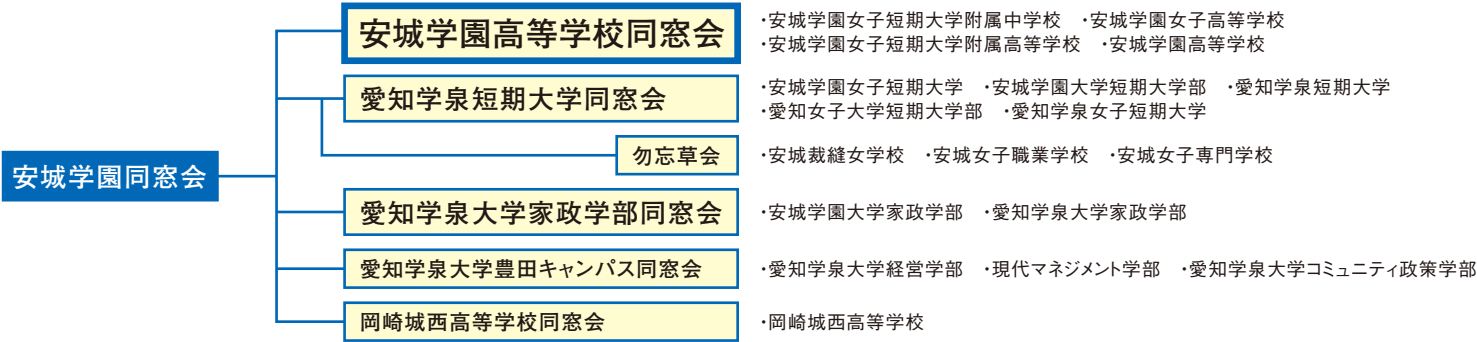


安城学園高等学校 同窓会会則

2019.2.19

■第1章 名称及び事務局		第8条 本会の役員、幹事には次の任務がある。	
第1条	本会の名称を安城学園高等学校同窓会と称する。	1 顧問は、本会に助言し諮問に応える。	
第2条	本会は、事務局を安城学園高等学校内に置く。	2 会長は、本会を代表し、会務を総括する。	
■第2章 目的と事業		3 副会長は、会長を補佐し、会長不在又は事故ある時はその代理をする。	
第3条	本会は、会員相互の連絡と親睦を図るとともに、安城学園高等学校の発展に寄与することを目的とする。	イ すべての会の議事、資料作成	ロ 会の進行
	又、安城学園の他の同窓会との交流を行い、親睦を図る。	4 幹事長は、幹事会を掌握し、幹事会を統括し、幹事の意向を役員に計る。	
第4条	本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。	5 事務局長は、各会の事務運営を担当、処理する。	
1	会員の互助	イ 通知文作成等	ロ すべての通信事務の指示
2	会員名簿の整理	6 書記は、本会の運営上の記録、整理、保管をする。	
3	母校が行う事業への協力	イ 会員名簿の整理、保管、宛名ラベルの印刷	
4	安城学園の他の同窓会との交流及び親睦	ロ 各会の議事録作成と保管	
5	その他、本会の目的達成に必要と認められる事業	ハ 会報の発行等	
■第3章 会 員		7 会計は、本会の経理事務を処理する。	
第5条	本会は、次の会員により構成する。	8 監査は、会計事務の監査に当たる。	
	正会員	9 幹事は、幹事長の指示により幹事会、総会等の会務を分掌する。	
1	安城学園女子短期大学附属中学校卒業生	但し、学内の幹事は同窓会行事に積極的に協力する。	
2	安城学園女子高等学校卒業生		
3	安城学園女子短期大学附属高等学校卒業生		
4	安城学園高等学校卒業生		
	特別会員		
	教職員及び旧教職員		
■第4章 役員幹事の選出方法及び任務		第9条 役員、学外・学内幹事の任期は、3年とする。但し、再選はさまたげない。	
第6条	本会に次の役員を置く。	任期中に選ばれた場合は、残任期間とする。	
1	顧 問	若干名	
2	会 長	1名	
3	副 会 長	若干名	
4	事務局長	1名(副会長が兼任)	
5	幹 事 長	1名	
6	書 記	4名	
7	会 計	2名	
8	監 査	2名	
9	学外・学内代表幹事	若干名	
第7条	本会の役員の選出は、次の方法で選出する。		
1	顧問は、安城学園理事長、安城学園高等学校長、同窓会役員経験者とする		
2	会長は、役員会の推薦によって選出し、総会の承認を得る。		
3	副会長は、2項に同じとする。		
4	事務局長は、副会長の中から会長の委嘱によって定める。		
5	幹事長は、会長の委嘱によって定める。		
6	書記は、5項に同じとする。		
7	会計は、5項に同じとする。		
8	監査は、5項に同じとする。		
9	学外・学内幹事は、5項に同じとする。		
10	卒業年次ごとの幹事は、同期会員の互選による。		
■第5章 会 議		■第6章 会費及び会計	
第10条	本会の会議は総会、役員会、幹事会とする。	第11条	入会金10,000円とし、会費は必要に応じて徴収する。
1	総会は、年1回を定例とする。議長は、会長とする。	第12条	会費の徴収は、卒業年次四期の学納金納入時に徴収する。
2	役員会は、年2回を定例とする。但し、会長は、必要に応じて開くことができる。	第13条	本会は、入会金、会費をもって運営する。
3	幹事会は、年1回を定例とする。但し、幹事長は、必要に応じて開くことができる。	第14条	本会の事業、予算、決算は、総会の承認を得なければならない。
		第15条	本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。
		第16条	本会の資産は、安城学園高等学校同窓会長名で銀行、信金、郵便局で保管する。
■第7章 通信及び事務		■第8章 支部会について	
第17条	総会は、書面・インターネット・新聞広告等で通知する。	第19条	支部からの要望があれば、地域別の支部会を開催することができる。
第18条	会員は、住所、氏名等を変更した場合は、本会に通知すること。		
■第9章 付 則		■第9章 付 則	
第20条	本会の慶弔規定は、その都度、役員会で協議する。	第20条	本会の慶弔規定は、その都度、役員会で協議する。
第21条	本会則の変更は、総会の議決により行うことができる。	第21条	本会則の変更は、総会の議決により行うことができる。
	・本会則は、平成16年10月24日より実施する。		・本会則は、平成16年10月24日より実施する。
	・本会則は、平成21年9月26日 一部改正。		・本会則は、平成21年9月26日 一部改正。
	(但し、第5章 会費 は平成22年度より改正)		(但し、第5章 会費 は平成22年度より改正)
	・本会則は、平成22年6月12日 一部改正。		・本会則は、平成22年6月12日 一部改正。
	・本会則は、平成29年6月3日 一部改正。		・本会則は、平成29年6月3日 一部改正。

組織図



安城学園高等学校 同窓会会報



新入会員の皆様へ お祝いの言葉



卒業を祝して
「無限の可能性」に誇りと自信を持ってチャレンジしましょう!

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様と同窓会へ入会して頂きましたことを心より感謝しております。

この同窓会は、昭和21年に安城学園同窓会「勿忘草会」として設置されましたが、平成16年に大学、短大、高校の3つに分離独立し、「安城学園高等学校同窓会」として発足して15回目の入会式を迎えました。現在、同窓会の会員は6,908名、勿忘草会員を含めると35,020名です。本当に長い歴史と伝統を感じさせられます。

昨年度105周年を迎えた母校は、安城市になくはならない存在として大きくはばたいております。本年度中部地区で開催されたインターハイ(卓球、バスケット、陸上部)、ウィンターカップ(バスケット部)、全国大会(吹奏楽部)でも出場された生徒の皆さんや各クラブで活動されて

安城学園高等学校同窓会
会長 森脇 康代

いる皆さんの頑張りは、私たちに熱い心と力強いソパワーを与えてくれました。素晴らしい感動を有難うございました。

このように、私たちはこの伝統ある安城学園高校で「誰でも無限の可能性を持っている」という創立者寺部だい先生のお言葉を胸に、そして「真心・努力・奉仕・感謝」の建学の精神を心の糧とし、常に目標に向かって前進していくことの大切さを学ばせて頂いております。

私もだい先生はじめ各理事長先生、恩師、同窓生と接する中で、周囲の人への思いやりと感謝の気持ちを忘れず、常にチャレンジ精神で新しい自分を発見していくことの大切さ、そして「誇りと自信」は自分の努力の成果から生まれるということを学び、人として成長できたと思います。

皆様あつての同窓会です。同窓会の集まりには是非お誘い合わせのうえ、参加して頂きたいと思います。

先ずは平成31年6月1日(土)に開催予定の総会(還暦、成人のお祝い有り)へのご出席をお待ちしております。



共学20年目を迎え、
多くの同窓生の故郷としての安城学園を、
一度訪れてくださいますように!

校長 関 神一

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から母校に対して多大なるご支援とご協力を賜り、感謝申し上げます。

本校は、本年度(平成30年度)で男女共学に移行し、ちょうど20年目を迎えました。「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神を教育の基本理念として、家庭と社会に温かい心と新しい息吹を与えることのできる人間を育成することを建学の精神とし、「誰でも無限の可能性を持っている」という創立者の言葉を大切にしながら、日々の学習活動・クラブ活動・自主活動等に、生徒達が挑戦し続けるために教職員一同全力でサポートしています。

「誰でも無限の可能性を持っている」という教育理念の実践は、決して一人では、その無限の可能性を見つけることは出来ないと考えています。無限の可能性はどのようにしたら見つけることが出来るのか。その答えは「人と人とのつながり」によって見つけることが出来ると考えています。

今までの同窓生の皆さん、そして今年、同窓会会員になる445名の皆さん、公立に比べ私学の良さは、教師の移動が少ないことがあげられます。同窓会会員の皆様が気楽に母校を訪れていただき、昔を懐かしみながら、恩師である本校の先生方と語る機会を持つことで、「人と人とのつながり」をより一層強くしていきたいと思っています。一度、母校である本校を故郷として訪れていただき、ご指導・ご鞭撻していただけるをお願い申し上げます。

第15回 安城学園高等学校同窓会総会を開催しました

日時 平成30年6月2日(土)
午後1時
場所 視聴覚室(西館3F)

【総会】

- 1 開会のことば
- 2 同窓会会長あいさつ
- 3 理事長あいさつ
- 4 校長あいさつ
- 5 議長選出
- 6 議題
 - 1)平成29年度 事業報告
 - 2)平成29年度 会計報告・会計監査報告
 - 3)平成30年度 事業案
 - 4)平成30年度 予算案
 - 5)その他
- 7 お祝いの会(還暦)
- 8 ミニ音楽会(箏曲部)
- 9 閉会のことば

安城学園高等学校同窓会・会務報告(総会開催時)

～平成29年度事業報告～

- 役員会 ……(5月・11月・3月)
- 総会案内発送 ……(4月)
- 幹事会 ……(6月)
- 第14回総会 ……(6月)
- 東北ボランティア支援 ……(8月)
- 学園祭事業参加(パネル展示・造花体験講座)…(9月)
- 創立記念105周年記念行事 ……(11月)
- 29年度 卒業生同窓会入会式 ……(2月)
- 会報「おもいでぐさ」10号発行 ……(2月)

～平成30年度事業計画～

- 役員会 ……(5月・11月・3月)
- 総会案内発送 ……(4月)
- 幹事会 ……(6月)
- 第15回総会 ……(6月)
- インターハイ応援 ……(8月)
- 学園祭事業参加(パネル展示・造花体験講座)…(9月)
- 文化部定期演奏会鑑賞 ……(2月)
- 30年度 卒業生同窓会入会式 ……(2月)
- 会報「おもいでぐさ」11号発行 ……(2月)



▲同窓会総会(お祝いの会)

学園祭 同窓会コーナー



▲学園祭協賛金贈呈(生徒会長と)



▲コサージュ作り



同窓会役員

顧問	寺部暁(理事長)、関神一(校長)、 鶴田紀美子(前同窓会会長)
会長	森脇康代
副会長	藤井京子、天野真弓、 神谷良美、岡田叔子
幹事長	浅井恵
書記	榊原ゆり、蟹江登喜子、 石田桂、星野訓代
会計	渡辺貴美、神谷美鈴
会計監査	大久保一代、青山勅子
学内代表	黒柳多栄子
学外代表	笠井瑞貴、黒柳馨

幹事

平成28年度					
普1組	池田	かすみ	普1組	姫野	レチシア明美
2組	昼間	さおり	2組	伊藤	亜希
3組	坂本	理茉	3組	森川	真琴
4組	佐藤	遥	4組	山本	花菜
5組	笠井	瑞貴	5組	成田	和佳奈
6組	廣瀬	暁斗	6組	中川	侑河
7組	森	泰誠	7組	渡邊	岳
8組	兵藤	幹太	8組	金子	竜馬
9組	後藤	啓介	9組	近藤	翔太
10組	長谷川	隼人	10組	加藤	大登
11組	小林	耀	11組	羽佐田	諒
12組	日坂	知弘	12組	野々山	ひかる
商1組	太田	天人	商1組	鈴木	朋也
2組	松見	紋	2組	志賀	雅貴
3組	柳原	萌	3組	原	文音

平成30年度					
普1組	山中	祐里奈	普1組	山中	祐里奈
2組	富田	渚	2組	富田	渚
3組	鈴木	友梨香	3組	鈴木	友梨香
4組	尾嶋	日菜乃	4組	尾嶋	日菜乃
5組	北原	はるひ	5組	北原	亮太
6組	兵藤	愛華莉	6組	兵藤	徹
7組	黒木	柊二	7組	黒木	貴一
8組	榊原	宗一郎	8組	榊原	孝介
9組	西尾	梨々香	9組	西尾	梨々香
10組	改田		10組	改田	
11組	岡田		11組	岡田	
商1組	藤原		商1組	藤原	
2組	稲垣		2組	稲垣	

※年次幹事は終身幹事です。

同窓生という「輪」

－ 故 長谷川幸子様を悼む －

鶴田 紀美子

平成30年1月30日、安城学園高等学校(同窓会顧問)の長谷川幸子様が御逝去されました。

長谷川様は、同窓会の前身安城学園同窓会「勿忘草会」会長を昭和58年から21年間お勤めになり、その間『写真で見る歴史』、『寺部だい先生を偲んで』の発刊や各事業に同窓生の柱となってお活躍されました。地域医療にも貢献された先生のご冥福をお祈り致します。長い間ありがとうございました。



長谷川幸子様 プロフィール

大正10年1月3日	碧南市に生まれる
昭和12年3月	安城女子職業学校卒業
昭和19年3月	東京女子医科大学卒業
昭和19年	名古屋大学医学部内科 勤務
昭和40年	豊田市に開業
昭和58年～平成16年3月	勿忘草会 会長
平成16年10月	安城学園高等学校 同窓会 顧問
平成30年1月30日	逝去 享年97歳

卒業生からのたより

ごく普通の当たり前の生活・・

三輪 芳美(昭和52年度卒)



還暦という節目の今年、四十八年ぶりに母校に行けることになり感動。爽やかな挨拶をしてくれた生徒さんにも感動。日常生活は、ほとんどが感

動の連続です。

私は、五年前に悩んだ後に腎臓移植の手術を受けました。以前は、相手優先で自分のことは後回しにして生きてきましたが、時には休息も必要でもっと自分を大切に生きなくてはという人生観に変わりました。術後の今、ごく普通の当たり前の生活や、いつも見る景色すべてが嬉しく思えるようになりました。それまでのとても辛かった日々も今の笑える日々に繋がっていると思います。この一つしかない体、そして命を大切に生きていこうと思います。ドナーである主人にも感謝して。

一生修行

清水 裕貴(平成21年度卒)



中学、高校、大学、そして現在まで、私の人生は「お箏(琴)」とともにあります。中学の音楽の授業で箏と出会い、その音に魅了さ

れて気がつけば十数年…追求していけばいくほど終わりのない世界、まだまだひよっこ、一生修行と思っています。しかし終わりがなければこそ楽しいです。

ひとりの演奏者として、弟子として、師匠として…私の世界は箏を中心に回っています。安城学園の「真心、努力、奉仕、感謝」は、「和」を重んじる箏の世界にも通じるものがあります。

現在、安城学園高校箏曲部の技術講師として指導にあたらせていただかなかで、安城学園の建学の精神を肌を感じながら、生徒たちが部活動を通し、技術的にも人間的にも成長していく姿がみられ、そんな瞬間に携われていることに感謝しています。

出合いも輪

笠井 瑞貴(平成28年度卒)



上位校の愛知学泉大学、家政学部・家政学科・こどもの生活専攻に進学し、大学生活を楽しんでいます。また、高校卒業と同時に同窓会役員に任

命を頂き、学外代表幹事として同窓会の皆さんの先輩方に出会えています。

同窓会では安城学園の歴史を感じられます。僕にとってこれこそが輪だと思います。これから出会う後輩達との出合いも輪です。

この同窓会での歴史が今後も続いていくことを願います。いつまで経っても安城学園高等学校は母校であることは変わらず出会った友人、先生方はかけがえのない人生の宝です。そんな風に思えるのは、安城学園高等学校ならではの楽しみです。安城学園高等学校の同窓生を活気溢れる力で盛り上げていけたら良いと思います。

編集後記

理事長様、校長先生を始め関係各位の御力添えを賜り、安城学園高等学校同窓会会報第11号の発行ができますこと心より感謝申し上げます。また、平成最後の「おもいでぐさ」発行となりました。平成16年に同窓会は、大学・短大・高校と三つに分離し、安城学園高等学校の同窓会は、創立者寺部だい先生のパネル展示、学園祭の同窓会コーナー、東北ボランティアへの参加、インターハイ応援、文化部定期演奏会の鑑賞など、生徒さん並びに諸先生方に寄り添いながら同窓会役員の活動の場を広げさせて頂きました。

また、新しい年号と共に在学生、卒業生の繋がりを大切にしなが同窓会の発展をしていきたいと思っております。ご協力のほど宜しくお願い致します。※会員の皆様の住所変更がありましたら、安城学園同窓会事務局までご連絡下さい。

2019年

同窓会総会案内

2019年6月1日(土)
13:00～14:00
安城学園高等学校 視聴覚室

多数のご参加をお待ちしています。